

目の不自由な方に「ひろしま市議会だより」の点字版とカセットテープ版を発行しています。希望される方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。(申し込み、問い合わせ) 市議会事務局秘書広報室広報担当 ☎504-2439 FAX504-2448

一般質問

第3回定例会・本会議

◎発言順に掲載(※紙面の都合上、1人2問以内で掲載しています。質問内容は、発言議員本人の提出によるものです。)

発言項目

◎発言順に掲載

石橋竜史

(自民党・保守クラブ・安佐南区)

宮崎誠克

(自由民主党・佐伯区)

原 裕治

(公明党・西区)

山内正晃

(市民連合・安佐北区)

馬庭恭子

(市政改革ネットワーク・中区)

国保の過請求の説明と謝罪



石橋竜史 自民党・保守クラブ (安佐南区)

本市の危機管理部門を再編すべきでは

他の政令市では防災・危機管理部門を消防局から独立させ、消防局に過度な負担を強いることなく、より広い視点で危機を捉えた対策強化へ取り組んでいるとおり、本市もこの度の教訓を生かして改正すべきではありませんか。

発災時に関係部署の調整を担う組織を市長事務部局と消防局のいずれに設置するかが決め手になるものではないかと考えていますが、都市の防災機能を高め、市民の安全・安心を確保するという観点から、危機管理体制の強化について研究したいと考えています。



長束八木線(3工区)

この度の災害でも、安佐南区内で車両規制による大渋滞が発生するなど、同区内では渋滞が常態化しています。安佐南区の「背骨」とも呼べる長束八木線の整備が遅れています。暫定的にでも2車線で、また最終的に、いつ4車線で開通するのですか。

都市計画道路長束八木線の3工区については、平成28年度には暫定2車線で供用開始を行い、平成29年度に4車線で整備完了する予定です。これが完成すれば、防災幹線道路の確保にも資すると考えています。

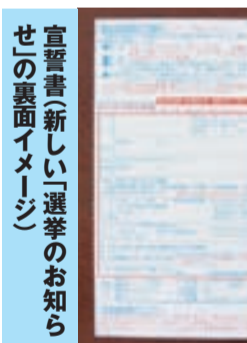


原 裕治 公明党 (西区)

JR駅のバリアフリー化は

JR西日本がバリアフリー化に取り組み駅は8駅です。JR新井口駅は、平成20年度に下り線ホームにエレベーターが設置されましたが、上り線ホームは整備が完了していません。今後の事業計画、完成時期はどうですか。その他の駅も、どうなりますか。

JR新井口駅について、JR西日本で検討されてきた案には多額の整備費などの課題があり、本市では、整備費削減案の実現可能性を探るため、関係者と協議・調整を進めています。西広島駅は平成30年代初頭、緑井駅は今年度内などの計画です。芸備線の3駅も、引き



宣誓書新しい「選挙のお知らせ」の裏面イメージ

引き続きJR西日本に働きかけます。期日前投票手続きの簡素化を

これまで「期日前投票の宣誓書を選挙のお知らせはがきの裏側に印刷する方法などを採用すべき」と質問してきましたが、来年実施される統一地方選挙の時期に合わせ、どんな方法を考えていますか。

来年度執行予定の統一地方選挙から、「選挙のお知らせ」をはがきサイズより大きめの帳票形式に変更し、この裏面に宣誓書を印刷するなどの内容の充実を図り、これを世帯ごとに封筒に入れ、世帯主宛てに送付することとしています。

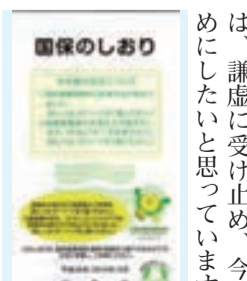


馬庭恭子 市政改革ネットワーク (中区)

国保料の過請求をミスは

国保料の算定ミスにより、これから発送する事務作業に要する経費はいくらですか。市民の税金を使うのではなく、職員のみスなもので、関係者の自腹にすべきでは? また、支払った金額への利子は? どう還付されるのですか。

今回のミスに伴う追加的経費は約1600万円と見込まれます。自腹というものは、求償ということに関わってこようかと思いますが、求償ならば、故意または重大な過失が一般的対象だと認識されています。11月の新たな納入決定通知の送付段階で過納付があれば、加算金を付けてお返しします。



国保のしおり

戦後の災害では最大の犠牲となった土砂災害です。市長の登庁遅れ、降水量の情報漏れ、雨量の分析ミス、避難勧告の大幅な遅れという失態の連続。公館で寝たり休んだりしては危機対応は無理。この責任をどう取りますか。

今回の初動対応は極めて予測しがたい中で行ったもので、当時は、地域防災計画に沿い、全力で、精一杯の対応をする状況にあったと考えられています。被災された市民等が期待する対応を考えたときに、おのずと別の対応ができたのではないかとご指摘については、謙虚に受け止め、今後の戒めにしたいと思います。

市長等の危機管理意識は希薄!



災害対策本部 本部員会議の様子

8・20広島土砂災害を教訓に

今回の災害時における初動対応や雨量予測などに対するさまざまな指摘をどのように受け止め、今後の地域防災計画の見直しにどう反映させていくのですか。

この度の豪雨災害に際しては、今までのような災害が発生した状況の中で、地域防災計画に定める手順を踏みながら行ったものという認識です。今回ご指摘をいただいたり、さまざまな問題については、避難対策等検証部会での検証の成果を真摯に受け止めて速やかに改善したいと考えています。

この度の初動対応は、今までのような災害が発生した状況の中で、地域防災計画に定める手順を踏みながら行ったものという認識です。今回ご指摘をいただいたり、さまざまな問題については、避難対策等検証部会での検証の成果を真摯に受け止めて速やかに改善したいと考えています。

この度の豪雨災害に際しては、今までのような災害が発生した状況の中で、地域防災計画に定める手順を踏みながら行ったものという認識です。今回ご指摘をいただいたり、さまざまな問題については、避難対策等検証部会での検証の成果を真摯に受け止めて速やかに改善したいと考えています。



宮崎誠克 自由民主党 (佐伯区)

今後の市営住宅の活用方法

高齢者、障害者など必要とする方が適切な住宅を確保することができるよう、具体的にはどのような市営住宅の施設や土地等のストックを活用する考えですか。

高齢者、障害者など必要とする方が適切な住宅を確保することができるよう、具体的にはどのような市営住宅の施設や土地等のストックを活用する考えですか。

高齢者、障害者など必要とする方が適切な住宅を確保することができるよう、具体的にはどのような市営住宅の施設や土地等のストックを活用する考えですか。

高齢者、障害者など必要とする方が適切な住宅を確保することができるよう、具体的にはどのような市営住宅の施設や土地等のストックを活用する考えですか。



被爆体験伝承者養成事業の様子

子どもの貧困対策強化を

貧困の連鎖を防ぐためには、生活困窮世帯の保護者に対して就学援助などの制度の紹介を行うなど学校現場における福祉面の対策を充実する必要があります。スクールソーシャルワーカーを増員配置すべきだと思いますが、どのように考えていますか。

本市においては、本年度、8名を措置していますが、現状からすれば増員が必要と考えています。先日の閣議決定でスクールソーシャルワーカーの配置拡充が位置付けられ、文部科学省が平成27年度概算要求を行っているところであり、国の動向等も踏まえながら、適切に対応してまいります。

本市においては、本年度、8名を措置していますが、現状からすれば増員が必要と考えています。先日の閣議決定でスクールソーシャルワーカーの配置拡充が位置付けられ、文部科学省が平成27年度概算要求を行っているところであり、国の動向等も踏まえながら、適切に対応してまいります。

本市においては、本年度、8名を措置していますが、現状からすれば増員が必要と考えています。先日の閣議決定でスクールソーシャルワーカーの配置拡充が位置付けられ、文部科学省が平成27年度概算要求を行っているところであり、国の動向等も踏まえながら、適切に対応してまいります。

本市においては、本年度、8名を措置していますが、現状からすれば増員が必要と考えています。先日の閣議決定でスクールソーシャルワーカーの配置拡充が位置付けられ、文部科学省が平成27年度概算要求を行っているところであり、国の動向等も踏まえながら、適切に対応してまいります。

本市においては、本年度、8名を措置していますが、現状からすれば増員が必要と考えています。先日の閣議決定でスクールソーシャルワーカーの配置拡充が位置付けられ、文部科学省が平成27年度概算要求を行っているところであり、国の動向等も踏まえながら、適切に対応してまいります。



山内正晃 市民連合 (安佐北区)

被爆体験を後世に伝えよう

本市が進めている被爆体験伝承者養成事業について、来年度以降も募集を継続すべきと思いますが、本市はどのように考えていますか。

被爆体験伝承者の養成に当たっては、被爆者から直接、被爆体験や平和への思いを受け継ぐことができる間に、できるだけ多く養成することが必要であることから、今後も引き続き、募集を行いたいと考えています。

被爆体験伝承者の養成に当たっては、被爆者から直接、被爆体験や平和への思いを受け継ぐことができる間に、できるだけ多く養成することが必要であることから、今後も引き続き、募集を行いたいと考えています。

被爆体験伝承者の養成に当たっては、被爆者から直接、被爆体験や平和への思いを受け継ぐことができる間に、できるだけ多く養成することが必要であることから、今後も引き続き、募集を行いたいと考えています。

被爆体験伝承者の養成に当たっては、被爆者から直接、被爆体験や平和への思いを受け継ぐことができる間に、できるだけ多く養成することが必要であることから、今後も引き続き、募集を行いたいと考えています。



自力避難者に支援を

豪雨災害で、市が民間住宅を借り上げ提供する前に、自力で民間住宅に避難した人の数や状態をつかみ、他の被災者と同様に支援すべきではないでしょうか。

現在、市として民間賃貸住宅を借り上げ、仮住宅を提供していることから、支援を実施していることから、同様に支援するのは、仕組み上難しいものがありますが、個々に状況を聞き、被災者支援の公平性といった面で配慮する必要がある場合は、どのような対応が可能か検討したいと考えています。

現在、市として民間賃貸住宅を借り上げ、仮住宅を提供していることから、支援を実施していることから、同様に支援するのは、仕組み上難しいものがありますが、個々に状況を聞き、被災者支援の公平性といった面で配慮する必要がある場合は、どのような対応が可能か検討したいと考えています。

現在、市として民間賃貸住宅を借り上げ、仮住宅を提供していることから、支援を実施していることから、同様に支援するのは、仕組み上難しいものがありますが、個々に状況を聞き、被災者支援の公平性といった面で配慮する必要がある場合は、どのような対応が可能か検討したいと考えています。

現在、市として民間賃貸住宅を借り上げ、仮住宅を提供していることから、支援を実施していることから、同様に支援するのは、仕組み上難しいものがありますが、個々に状況を聞き、被災者支援の公平性といった面で配慮する必要がある場合は、どのような対応が可能か検討したいと考えています。

現在、市として民間賃貸住宅を借り上げ、仮住宅を提供していることから、支援を実施していることから、同様に支援するのは、仕組み上難しいものがありますが、個々に状況を聞き、被災者支援の公平性といった面で配慮する必要がある場合は、どのような対応が可能か検討したいと考えています。



近松里子 日本共産党 (中区)

国保料の過請求ミス

市の計算ミスにより、10万世帯に平均3万5千円が過請求されました。市民の重い負担も仕方ないという国保行政の姿勢が、ミスを見逃すことになったのではないのでしょうか。

市の計算ミスにより、10万世帯に平均3万5千円が過請求されました。市民の重い負担も仕方ないという国保行政の姿勢が、ミスを見逃すことになったのではないのでしょうか。

市の計算ミスにより、10万世帯に平均3万5千円が過請求されました。市民の重い負担も仕方ないという国保行政の姿勢が、ミスを見逃すことになったのではないのでしょうか。

市の計算ミスにより、10万世帯に平均3万5千円が過請求されました。市民の重い負担も仕方ないという国保行政の姿勢が、ミスを見逃すことになったのではないのでしょうか。

市の計算ミスにより、10万世帯に平均3万5千円が過請求されました。市民の重い負担も仕方ないという国保行政の姿勢が、ミスを見逃すことになったのではないのでしょうか。

本市では被保険者の負担に、できる範囲で配慮したいとの思いで取り組んできたところです。保険料算定の基となる保険料率を算定する際に、国から補填のある法定軽減額の控除を漏らすという初歩的な事務処理ミスによって多くの市民の皆様が多額なる迷惑をおかけしたことに對し、改めて深くお詫び申し上げます。